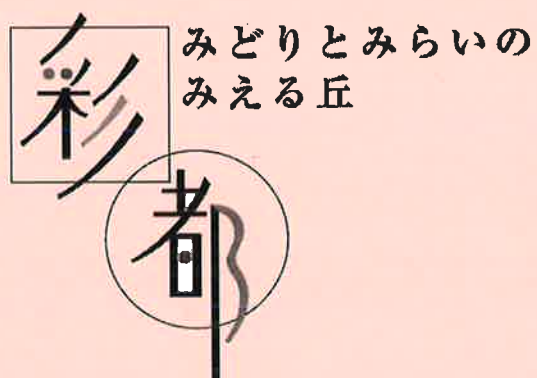
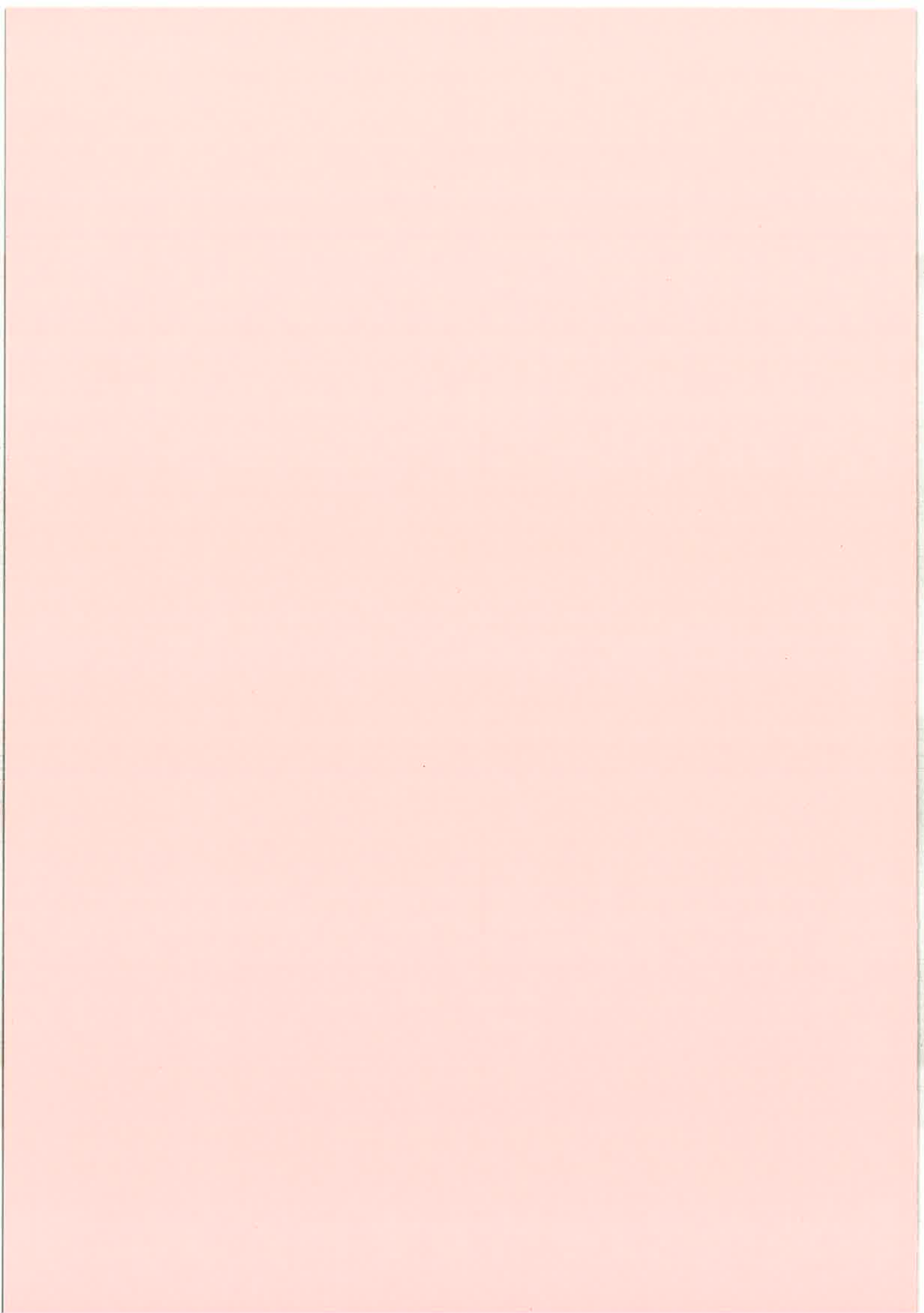


第25回総会 議案書



平成28年5月10日

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会



彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 第25回総会次第

〔日 時〕 平成28年5月10日（火）

午後2時 ～ 午後3時

〔場 所〕 千里ライフサイエンスセンター

5階「サイエンスホール」

1. 開 会

2. あ い さ つ

3. 委員の変更等の報告

4. 報 告 事 項

彩都事業の進捗状況について

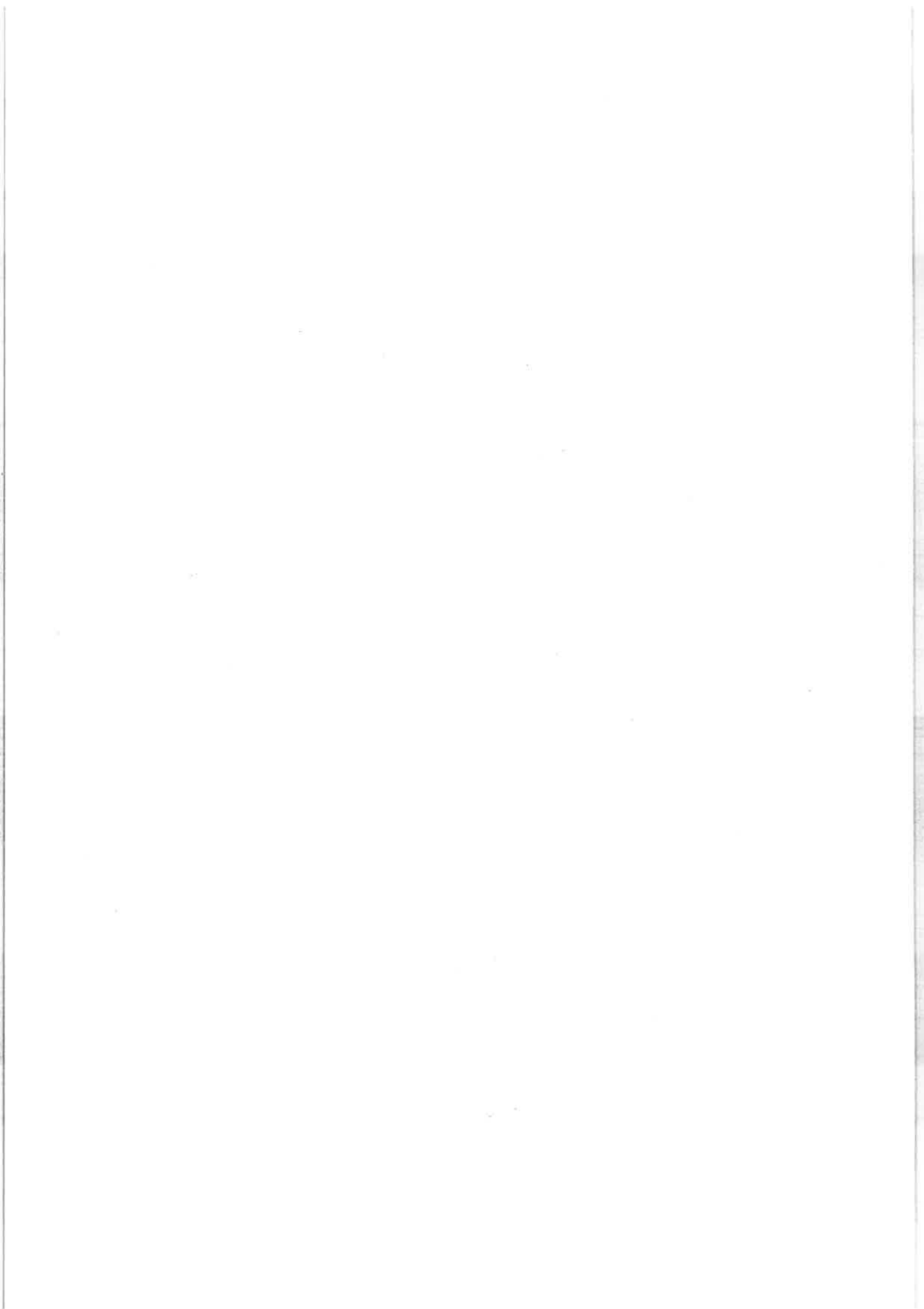
5. 議 案

第1号議案 役員を選任について

第2号議案 平成27年度事業報告及び収支決算について

第3号議案 平成28年度事業計画案及び収支予算案について

6. 閉 会



役員選任案

会 長	松井 一郎	大阪府知事
副会長	西村 志郎	(独)都市再生機構 理事・西日本支社長
監 事	福岡 洋一	茨木市長
監 事	中森 朝明	関電不動産開発株式会社 代表取締役社長

以 上

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会

平成27年度事業報告

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

1 彩都のまちづくりの状況

西部地区については、大型集合住宅や宅地の分譲が進んだこと等により、世帯数、人口が年々増加している。

平成28年1月には彩都トンネルの完成に伴い、国文都市4号線が地区外まで開通、地区内と地区外をつなぐ新たなアクセス道路が完成した。

中部地区については、佐保地区内線が平成27年11月に供用を開始し、府道余野茨木線とのアクセス道路が完成。南側で山麓線とアクセスする国文都市3号線についても平成28年3月に供用を開始した。また、北側エリアの区画では立地企業による建設工事が進捗している。

東部地区については、平成27年5月に中央東地区、山麓線周辺地区において、土地区画整理事業が認可され、10月から工事に着手している。

平成27年7月には、関係者間で構成される彩都東部地区検討会のもとに、学識経験者などを含めた彩都東部地区まちづくり有識者会議を設置し、11月に東部地区全体の新たな土地利用ゾーニング（素案）の取りまとめを行った。

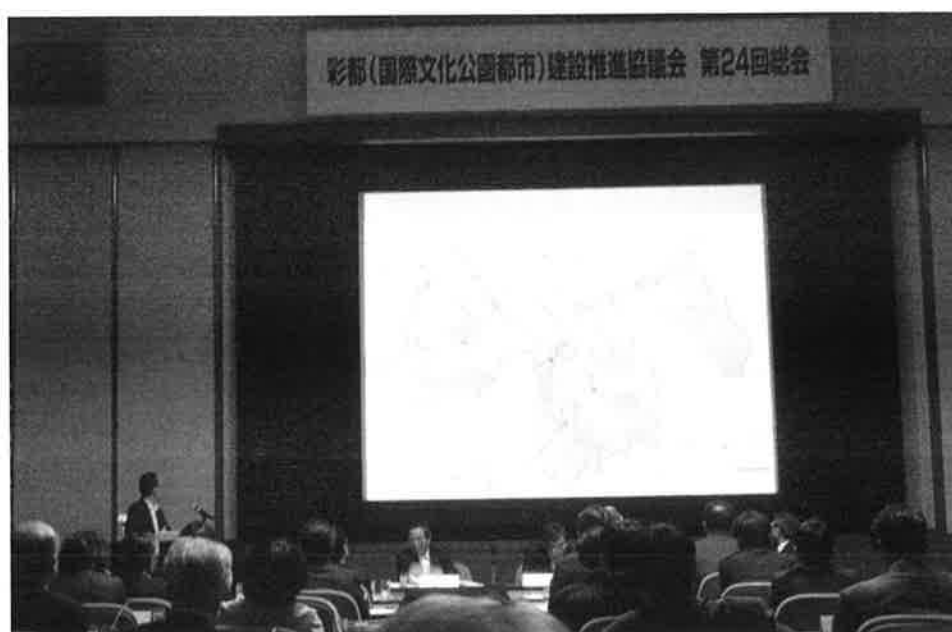


2 主要事業活動項目

(1) 企画調整活動

① 総会等の開催

会議名	開催日及び主な議題等
総会 第24回	○平成27年5月13日 (報告事項) 彩都事業の進捗状況等について (議案) 平成26年度事業報告及び収支決算について 平成27年度事業計画案及び収支予算案について
幹事会 第25回	○平成27年4月24日 ・ 彩都事業の進捗状況等について ・ 平成26年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・ 平成27年度事業計画案及び収支予算案について
事務局会議 第94回	○平成27年4月10日 ・ 彩都事業の進捗状況等について ・ 平成26年度事業報告(案)及び収支決算案について ・ 平成27年度事業計画(案)及び収支予算案について
〃 第95回	○平成27年7月10日 ・ 彩都事業の進捗状況等について
〃 第96回	○平成27年11月13日 ・ 彩都事業の進捗状況等について ・ 平成28年度事業計画素案及び収支予算素案について
〃 第97回	○平成28年1月8日 ・ 彩都事業の進捗状況について ・ 平成27年度事業報告素案について ・ 平成28年度事業計画素案及び収支予算素案について
2号・3号 委員懇談会	○平成28年1月28日 ・ 彩都事業の進捗状況について ・ 平成27年度事業報告素案について ・ 平成28年度事業計画素案及び収支予算素案について



② まちづくり関係の協議調整

〔西部地区関係〕

- ・彩都西部地区住宅供給調整会議（茨木市域・箕面市域）を開催し、関係者間の協議・調整を行った。
- ・彩都の丘学園の増築に関する会議を開催し、関係者間の協議・調整を行い、グラウンド用地の確保、並びに校舎増築工事のスケジュールが確定した。
- ・彩都交通インフラ整備計画関係者調整会議を開催し、関係者間の協議・調整を行い、彩都地区へのバス路線導入のスケジュールが確定した。

〔中部地区関係〕

- ・中部地区工程調整会議を開催し、関係者間の協議・調整を行い、土地区画整理事業の進捗と合わせた関連公共施設整備（山麓線の整備など）を推進した。
- ・中部地区の事業推進に伴う個別課題に対応するため、関係者間で協議・調整を行い、平成27年度内に土地区画整理事業の換地処分公告が行われた。

〔東部地区関係〕

- ・中央東地区、山麓線周辺地区の事業化に向けた協議・調整を行い、事業着手に至った。
- ・東部地区検討会や東部地区まちづくり有識者会議を開催し、東部地区全体の新たな土地利用（素案）を作成した。

(2) 広報活動

① 広報誌の発行・配布

広く一般に向けて、彩都の特徴や彩都建設事業の進捗状況等に関する情報を提供するため、広報誌「彩都 News」や「彩都凸凹新聞」を発行した。

また、彩都の魅力を内外に発信するため、平成28年3月に「彩都こち通信」を発行した。

■ 広報誌「彩都凸凹しんぶん」（裏面「彩都 News」）の発行

- ・彩都凸凹新聞 第33号～第40号

■ 「彩都こち通信」の発行

- ・平成28年3月（50,000部）

② インターネットホームページ・パンフレット・イベントによる広報活動

彩都建設の理解促進や彩都の認知度向上を図り、住宅立地・企業誘致を促進するため、インターネットによる情報提供やパンフレットの更新を行った。また、地元市の夏まつりなど、各種イベントに参加しパンフレットを配布するなど積極的な広報に努めた。

参加した主なイベント名	開催日及び場所
茨木フェスティバル （主催）茨木フェスティバル協会	平成27年7月25日～26日 茨木市役所前グラウンド
箕面まつり （主催）箕面まつり推進協議会	平成27年7月25日～26日 箕面ときめき広場ほか



箕面まつり



茨木フェスティバル

③ 誘致広報活動の推進

彩都ライフサイエンスパークや、西部地区の施設導入地区、中部地区に、ライフサイエンス分野を中心にイノベーションな企業や研究機関の集積を図るため、関係者間で構成する誘致支援チーム会議において情報の交換や共有を図るとともに、国際的なバイオ関連見本市等における情報発信活動や見学会の開催、誘致対象企業・研究機関に対する情報提供などを行った。

参加した主なイベント名	開催日及び場所
第14回国際バイオテクノロジー展／技術会議 BioTech 2015 主催：リード エグジビション ジャパン(株)	平成27年5月13日～15日 東京ビッグサイト
彩都中部地区見学会 主催：大阪府商工労働部	平成27年10月29日 CUBE3110
第17回バイオジャパン 主催：BioJapan 組織委員会	平成27年10月14日～16日 パシフィコ横浜
彩都バイオインキュベーション施設 平成27年度一般公開 主催：彩都バイオインキュベーション施設一般公開実行委員会	平成27年11月7日 彩都バイオインキュベータ
彩都産学官連携フォーラム 主催：彩都産学官連携事業実行委員会	平成28年1月20日（予定） 千里ライフサイエンスセンター



BioTech



バイオジャパン

(3) 彩都の形成に関する関連施策推進調整事業

① 都市環境デザインの調整

彩都西部地区や中部地区で新たに建設される施設等について、都市環境デザインに係る具体的な協議・調整を実施した。

② ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成

ライフサイエンス分野の技術シーズとベンチャーキャピタル等をつなげ、起業や技術移転、事業提携等のビジネス化を促進するとともに、北大阪バイオクラスターを中核としたライフサイエンス企業の集積を図るため、「創薬シーズ事業化支援事業」や彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画した。

③ 自然・文化・学術拠点の形成（彩都のまちづくり促進事業）

彩都の里山環境と生物多様性の保全に向けて、地元小・中学生に対する自然体験や環境教育、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として彩都凸凹プロジェクトを展開している。これらの活動を通じ、西部地区の中心を流れる川合裏川と彩都西公園、さらにその周辺の緑化を含めた「みどり空間」を舞台にして自然素材を活用しながら、子どもたちを中心に親世代や祖父母世代を含めた住民自らが体験し交流する場づくりを目指していく。

■ 平成27年度 彩都凸凹プロジェクトの実施状況

実施日	活動場所・活動内容	主な参加者
平成27年6月14日（日） 第28回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館企画によるワークショップ（第1回） 「ゲンジボタルが住む世界を模型で再現してみよう」	17名
平成27年7月5日（日） 環境教育イベント	彩都の丘学園 ・大阪大学環境サークルGECSによる環境運動会 「環境×運動会」	30名
平成27年7月14日（火） 環境教育イベント	あさぎ里山公園 ・水生生物センターによる環境教育イベント 「いけ！ 池！ 彩都ヒシひっかけ隊」	50名
平成27年7月18日（土） 第29回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第1回） 「自然の素材でセビールづくり」	45名
平成27年9月13日（日） 第30回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館によるワークショップ（第2回） 「工作を楽しみながら昆虫のはねの不思議を知ろう！」	48名
平成27年9月14日（月） 凸凹特別授業	彩都西小学校 ・水生生物センターによる特別授業 「校内ビオトープでの環境教育」	彩都西小学校科学クラブ 45名
平成27年10月9日（金） 凸凹特別授業	彩都の丘学園（彩都なないろ公園） ・箕面公園昆虫館、水生生物センターによる特別授業 「彩都なないろ公園ビオトープ等での環境教育」	彩都の丘学園3年生 104名
平成27年10月17日（土） 第31回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第2回） 「遊んで運動つくって芸術 秋をたっぷり楽しもう！」	46名
平成27年12月13日（日） 第32回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館によるワークショップ（第3回） 「工作を楽しみながら昆虫と日本の文化に触れてみよう」	22名

平成28年2月（未定） 凸凹特別授業	彩都の丘学園 ・箕面公園昆虫館、水生生物センターによる特別授業 「彩都なないろ公園看板デザイン」	彩都の丘 学園3年生
平成28年2月27日（土） 第33回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第3回） 「雪の結晶を作ってみよう！」	55名



凸凹たんけん



凸凹たんけん



課外授業(彩都西)



課外授業(彩都の丘)



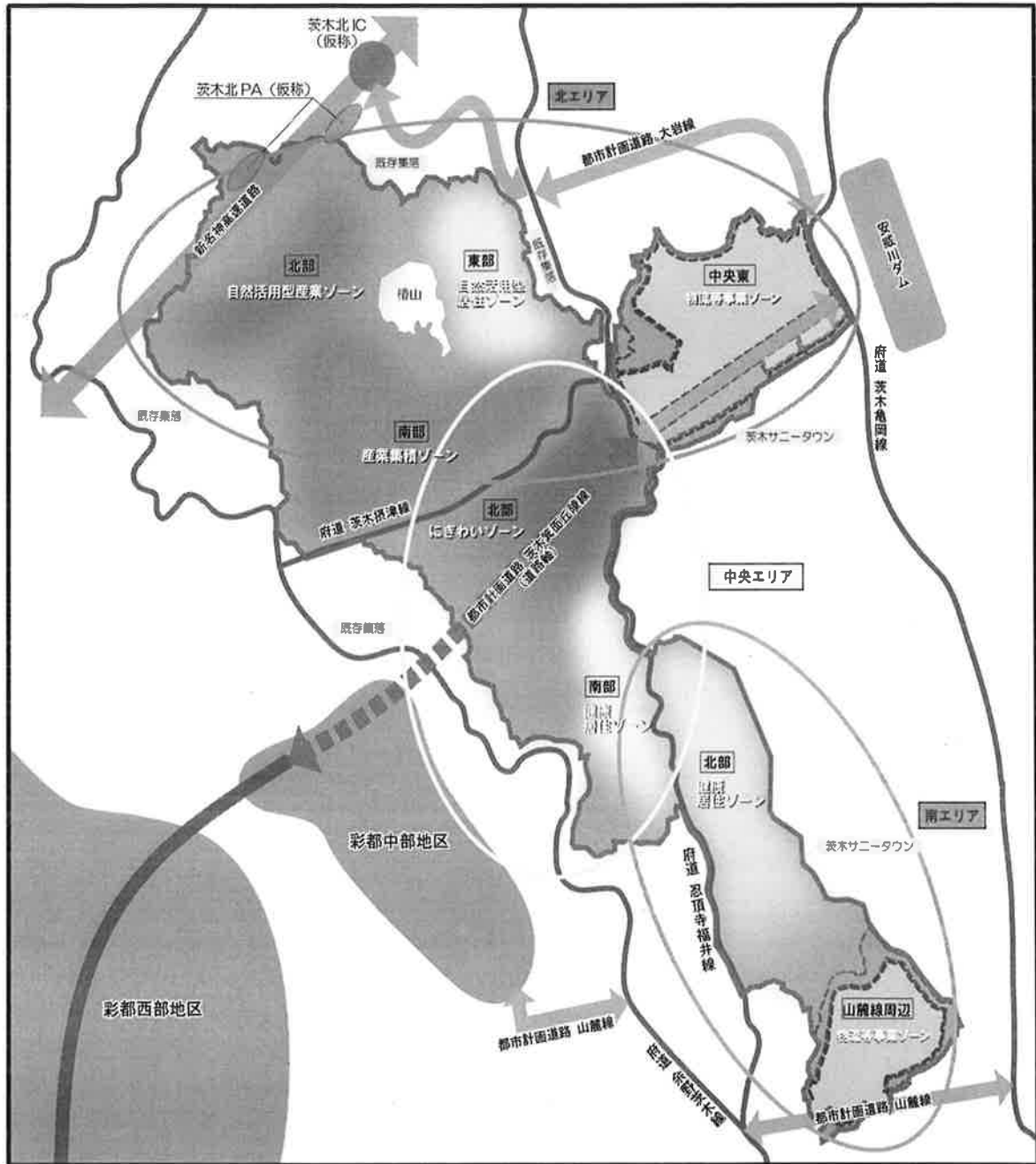
環境×運動会



いけ！池！

④ 東部地区の事業化に向けた調査

彩都東部地区の事業化に向け、東部地区検討会や平成27年7月に設置した「彩都東部地区まちづくり有識者会議」において、東部地区全体のまちづくりの方向性、土地利用の考え方やゾーニング等の検討を行った。



彩都東部地区 土地利用ゾーニング図 (素案)

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成27年度収支決算書

[自 平成27年4月 1日]
[至 平成28年3月31日]

[収入の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
通常分担金	26,884,000	26,884,000	0	
	(4,014,000)	(4,014,000)	(0)	大阪府
	(4,014,000)	(4,014,000)	(0)	地元市(茨木市、箕面市)
	(4,014,000)	(4,014,000)	(0)	(独)都市再生機構
	(12,042,000)	(12,042,000)	(0)	彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会
	(2,800,000)	(2,800,000)	(0)	規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
特別分担金	0	0	0	
	(0)	(0)	(0)	
雑 収 入	0	802	802	預金利息
繰 越 金	11,377,406	11,377,406	0	前期繰越金
	(11,377,406)	(11,377,406)	(0)	通常分
合 計	38,261,406	38,262,208	802	

[支出の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
一般管理費	13,460,000	12,485,322	974,678	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	2,500,000	1,656,550	843,450	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	4,500,000	3,787,774	712,226	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	0	100,000	参与会等
関連施策推進 調整事業費	15,550,000	11,703,320	3,846,680	
		(313,200)		都市環境デザインの調整
		(810,000)		ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成
		(1,441,978)		自然・文化・学術拠点の形成
		(9,138,142)		東部地区方向性検討調査
		(0)		
予 備 費	2,151,406	0	2,151,406	
合 計	38,261,406	29,632,966	8,628,440	

収 入 合 計	38,262,208 円
－ 支 出 合 計	29,632,966 円
繰 越 金	8,629,242 円

監 査 報 告 書


私、監事は、当協議会の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの業務執行状況及び財務状況を監査するため、関係書類について精査いたしました。


監査の結果、業務執行状況に関し、法令若しくは規約に違反する事項はなく、また、収支決算書は適法かつ正確であると認めます。

以 上

平成28年4月13日

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会

監 事 木 本 保 平 

監 事 中 森 朝 明 

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会

平成28年度事業計画（案）

〔 自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日 〕

1. 平成28年度の事業計画

(1) 企画調整活動

① 総会等の開催

協議会の運営に関する重要な事項を審議するため、総会を開催する。

また、総会に付議すべき事項及び総会が議決した事項の執行について審議するため、適宜幹事会を開催する。

さらに、幹事会構成団体の事務担当者で構成する事務局会議を年4回程度開催し、協議会活動等に関する情報交換を行う。

② 部会等の開催

特定の課題について、調査研究や施策推進に資するため、必要に応じ協議会に設置した部会等を開催する。

③ まちづくり関係の協議調整

西部地区・中部地区については、まちづくりに関する必要な調整を行うなど、良好なまちづくりを推進する。

東部地区については、新たなまちづくり・土地利用計画（案）策定に向けた関係者間の協議、調整を行う。

(2) 広報活動

① 広報媒体の活用やイベントによる広報活動

彩都のブランドイメージと認知度の向上を図るとともに、事業の進捗状況や周辺情報などを広く提供するため、パンフレットの改訂・配付や情報誌の発行、インターネットを通じた情報提供を行う。また、イベント等でのPR活動を実施する。

② 誘致広報活動の推進

彩都西部地区・中部地区に、ライフサイエンス分野を中心にイノベーション的な企業や研究機関の集積を図るため、関係者間で組織する「彩都施設立地推進会議」や「誘致支援チーム会議」において情報の交換や共有を図るとともに、国際的なバイオ関連見本市等における情報発信活動や、誘致対象企業・研究機関に対する情報提供などを行う。

また、土地利用の考え方やまちづくりの方向性について検討している彩都東部地区についても、まちづくりの推進に向けた広報活動を積極的に進めていく。

(3) 彩都の形成に関する関連施策推進調整事業

① 都市環境デザインの調整

都市再生機構や開発事業者、立地企業などの2次開発や施設整備に当たり、「都市環境デザイン基本計画」に基づき、関係者と協議、調整を行う。

② ライフサイエンス等の研究開発産業拠点の形成

バイオ・ライフサイエンス分野を中心にイノベーション的な企業や研究機関の集積と交流を図るため、彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画する。

また、西部地区の施設導入地区や、中部地区の自然文化学術ゾーンについて、ライフサイエンス分野等の企業の集積に向け、積極的な企業誘致活動を展開する。

③ 東部地区まちづくり検討調査の実施

彩都東部地区全体の事業化を図るべく、彩都東部地区検討会及び彩都東部地区まちづくり有識者会議を開催し、東部地区の新たなまちづくり・土地利用計画（案）の策定に向けた必要な調査を実施する。

④ 彩都のまちづくり促進事業の実施

彩都の里山環境と生物多様性の保全、住民の多世代交流の場づくりのため、彩都凸凹たんけん隊の活動、地元小・中学生に対する自然体験や環境教育などの特別授業、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として、「彩都凸凹プロジェクト」を引き続き展開する。

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成28年度収支予算書(案)

[自 平成28年4月 1日]
[至 平成29年3月31日]

[収 入 の 部]

[単位：円]

科 目	27年度予算	28年度予算案	備 考
通常分担金	26,884,000	25,684,000	
	(4,014,000)	(3,814,000)	大阪府
	(4,014,000)	(3,814,000)	地元市(茨木市、箕面市)
	(4,014,000)	(3,814,000)	(独)都市再生機構
	(12,042,000)	(11,442,000)	彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会
	(2,800,000)	(2,800,000)	規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
雑 収 入	0	0	預金利息等
繰 越 金	11,377,406	8,629,242	前期繰越金
	(11,377,406)	(8,629,242)	通常分
合 計	38,261,406	34,313,242	

[支 出 の 部]

[単位：円]

科 目	27年度予算	28年度予算案	備 考
一般管理費	13,460,000	13,460,000	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	2,500,000	2,500,000	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	4,500,000	5,700,000	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	100,000	参与会等
関連施策推進 調整事業費	15,550,000	10,500,000	都市環境デザインの調整 ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成 彩都のまちづくり促進事業 東部地区まちづくり検討調査 等
予 備 費	2,151,406	2,053,242	
合 計	38,261,406	34,313,242	

委員・特別委員及び参与の変更等について
(敬称略)

(委 員)

独立行政法人都市再生機構 理事・西日本支社長
西村 志郎 (平成27年7月14日)

サントリー興産株式会社 代表取締役社長
下 條 泰 利 (予定) (平成28年4月1日)

茨木市長
福 岡 洋 一 (予定) (平成28年4月18日)

(特別委員)

一般社団法人関西経済同友会
村尾 和俊 (平成27年6月4日)

公益財団法人都市活力研究所 理事長
木戸 洋二 (平成27年9月1日)

大阪大学 総長
西尾章治郎 (平成27年9月14日)

独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部 本部長
中島龍三郎 (平成27年10月1日)

国立研究開発法人国立循環器病研究センター 理事長
小川久雄(予定) (平成28年2月1日)

大阪商工会議所 会頭
尾崎 裕 (平成28年3月1日)

(参 与)

大阪府市長会 会長
田中 誠太 (平成27年6月11日)

箕面市議会 議長
二石 博昭 (平成27年11月4日)

茨木市議会 議長
篠原 一代 (平成28年2月15日)

(変 更)

旧:関電不動産株式会社
新:関電不動産開発株式会社 (平成28年4月1日)